

# 体験学習センター最終年度 北部振興事業完了で建設事業費1億9500万円減 新規事業に火葬・葬祭場造成、仲泊小中学校建替、谷茶公民館建設など予定



瀬良垣漁港踏査状況



仲泊小中学校



前兼久漁港



恩納分屯基地入口



真栄田岬村道



真栄田岬建物施設



真栄田岬駐車場

- 太田村営住宅天井改修工事(新規・補助)  
既存天井材の撤去、張替え 対象戸数 12戸
- 村道勢高線整備工事(継続事業・補助)  
体験学習センターへのアクセス道路  
総延長 L=475m 総幅員 W=9.5m(車道 6.5m、歩道 3.0m)
- 南恩納地区勢高線上水道施設工事(新規・単独)  
体験学習センターへの給水引き込み  
総延長 L=390m 配管径 φ=75<sup>mm</sup>
- ふれあい体験学習センター(継続・補助)  
第4期工事(全工区の仕上げ工事)  
建築工事、設備工事、外構工事

- 恩納分屯基地地区上水道施設工事(新規・補助)  
総延長 L=45m 配管径(鑄鉄製) φ=75<sup>mm</sup>

- 富着・前兼久地区上水道施設工事(新規・補助)  
総延長 L=2,500m 配管径(鑄鉄製) φ=100<sup>mm</sup>

- 真栄田岬線(村道の一部廃止)  
総延長 L=90m



- 山田地区下水道配管施設工事(継続・補助)  
(山田・真栄田・塩屋・宇加地地区)  
19年度 L=6.0km  
20年度以降 L=11.4km

- ◎仲泊小中学校校舎改築工事(継続・補助)  
老朽化による建て替え  
延べ床面積 A=2,983<sup>m</sup>



宇加地墓地団地

予算審議の前に、平成19年度の主な公共事業現場17カ所と、すでに完成、又は工事中の4事業を踏査。現地では担当職員からの説明を聞きました。  
記事担当委員/長嶺 律夫



伊武部川改修



瀬良垣漁港



ふれあい体験学習センター



村道勢高線



谷茶多目的施設箇所

- 瀬良垣漁港整備工事(継続・補助)  
航路浚渫 -3.0m A=5,585<sup>m</sup>  
物揚場 -2.5m L=120m  
用地造成面積 A=9,060<sup>m</sup>
- 伊武部川整備工事(継続・補助)  
間地ブロック L=13m  
ボックスカルバート 1基
- 当袋ダム改修工事(継続・補助)  
取水口の改修(昭和55年度完成)
- ◎恩納村火葬・葬祭場造成工事(新規・補助)  
造成面積 A=5,000<sup>m</sup>
- 谷茶村営住宅天井改修工事(新規・補助)  
既存天井材の撤去、張替え 対象戸数 12戸
- 谷茶地区上水道施設工事(新規・補助)  
総延長(開削) L=500m  
配管径(鑄鉄製) φ=150<sup>mm</sup>
- ◎谷茶多目的交流施設建設工事(繰越・補助)  
延べ床面積 A=807<sup>m</sup>
- 前兼久漁港整備工事(継続・補助)  
浮き桟橋 長さ L=30m  
防暑施設 A=180<sup>m</sup>



真栄田墓地団地



喜瀬武原汚水処理施設



喜瀬武原汚水処理施設踏査状況

[※(二)(木) は前年度の工事中の事業です。]

[※(イ)(口)(ハ) は前年までの完了事業です。]

## 平成19年第1回臨時議会

### ふれあい体験学習センター建設工事第3期工事請負契約を可決！

#### ■議案等の審議結果一覧表

平成19年2月1日

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第1号	恩納村附属機関設置条例の一部を改正する条例について	新たに恩納村地域包括支援センター推進協議会と恩納村障害者計画策定委員会を設置する。	原案可決 (全会一致)
議案第2号	平成18年度恩納村一般会計補正予算(第5号)について	既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億8,679万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ67億610万9千円とする。	原案可決 (全会一致)
議案第3号	ふれあい体験学習センター建設工事(建築)平成18年度第3期工事請負契約について	1. 契約の方法 指名競争入札 2. 契約金額 3,465万円 3. 契約の相手方 有限会社 大日建設	原案可決 (全会一致)
議案第4号	瀬良垣漁港整備その2工事請負契約の一部変更について	契約金額4,664万2,785円を1,068万6,165円増額した金額5,732万8,950円に変更する。	原案可決 (全会一致)
議案第1号	村長の専決事項の指定について	平成18年第10回恩納村議会臨時議会議案第62号(11月9日議決)のふれあい体験学習センター建設工事(第4工区)第2期工事請負契約金額1億8,900万円の2.4パーセント以内の設計変更に伴う契約金額の変更	原案可決 (全会一致)
議案第2号	村長の専決事項の指定について	平成18年第7回恩納村議会定例会議案第56号(9月21日議決)の真栄田岬周辺活性化施設整備(建築工事)請負契約金額5,926万2千円の4.1パーセント以内の設計変更に伴う契約金額の変更	原案可決 (全会一致)
	議員派遣の件	1. 期 日 平成19年2月9日 2. 場 所 沖縄フルーツランド(名護市為又) 3. 目 的 平成18年度北部市町村議会議長会主催 議会議員・事務局員職員研修 4. 派遣議員 全議員	決 定 (全会一致)

## 平成19年第2回定例議会

### 平成19年度各会計予算決まる！ 一般会計は66億2,560万3千円

#### ■議案等の審議結果一覧表

平成19年3月6日から3月23日まで

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第5号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	地方自治法の一部が改正され、平成18年6月7日に公布されたこと、また給与については、沖縄県町村会の決定に基づき改正する必要がある。	原案可決 (全会一致)
議案第6号	教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について	沖縄県町村会の決定に基づき、特別職で常勤のものの給与の改定にあわせて教育長の給与についても改める必要がある。	原案可決 (全会一致)
議案第7号	恩納村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	通勤手当の是正、地方自治法の改正及び人事院勧告に基づき恩納村の給与に関する条例の一部を改正する必要がある。	原案可決 (全会一致)
議案第8号	恩納村副村長の定数を定める条例の制定について	地方自治法(昭和22年法律第67号)が改正、公布されたことに伴い、その第161条第1項の規定により助役を副村長に代え、第2項の規定により条例で副村長の定数を定める必要がある。	原案可決 (全会一致)
議案第9号	恩納村課設置条例の一部を改正する条例について	記事参照	原案可決 (全会一致)
議案第10号	恩納村の人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について	地方公務員法の一部改正に伴い、人事行政の運営等の状況の公表に関し、必要な事項を定めるため、新たに条例を制定する必要がある。	原案可決 (全会一致)
議案第11号	恩納村長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について	地方自治法施行令の改正に伴い、物品の借入れ及び役務の提供に関する契約で複数年にわたり契約を締結することができる契約を定めるため。	原案可決 (全会一致)
議案第12号	恩納村霊園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	新たに宇加地墓地団地が設置されたのに伴い、条例の一部を改正する必要があるため。	原案可決 (全会一致)

## 3月定例議案審議 トピックス

記事担当委員/長浜 善巳

### 敬老年金廃止 介護予防強化へ！

昭和39年に条例が制定されてから、43年間続いた敬老年金が、この度廃止されることとなりました。

敬老年金は毎年80歳以上のすべてのお年寄りに5000円(昨年額)の現金給付をするものです。しかし、高齢者のニーズや社会状況の変化は直接的な現金給付という制度では、制度の目的である「福祉の増進」につながらないことから、今定例議会で廃止が決められました。



現在、恩納村の高齢者医療・福祉の課題としては「寝たきりにさせない」「内臓脂肪型肥満を原因とする疾患による病気の重度化を防ぐ」ことが明らかとなっています。

これらの介護予防事業を強化することは急務となっており、そのための体制強化として、保健師の一名増員や予防プラン作成事務処理のスピード化を促進して、スムーズなサービスの提供ができるようにしようとしています。

### そして、福祉環境課と健康増進課を統合

介護予防強化にむけて、互いに関わりを持つ福祉環境課と健康増進課の垣根をはずし、福祉健康課として一本化されました。

これまでは栄養相談や健康指導などの相談業務は保健センターでし、役場では申請の手続きをしていました。しかし、国の介護保険制度や医療制度、障害者制度が大きく変わる中で、それぞれの制度が互いに深く関わるようになってきました。また、市町村の事務量も増え、相談窓口と申請手続き窓口の一本化と関連する業務の統合が必要になりました。

二つの課の統合により、役場の窓口で、申請手続きから保健師による相談事業までの対応ができるようになりました。

### 副村長制導入！ 助役を廃し、会計管理者を設置

100年以上続いた助役、収入役制度が廃止されました。地方分権改革により村が自ら判断する事案が増えてきました。村長を支える機能をこれまで以上に強化する必要があります。そこで、助役制度を廃止し、村長を補佐するだけでなく、一定の職務権限を持って、事務処理にあたることのできる副村長制を導入することになりました。

また、電算化の進展などにより、収入役制度では実態に合わなくなってきたため、収入役制度を廃止し、新たに、一般職員からの会計管理者を配置し、会計事務にあたることになりました。

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第35号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	下記の者を教育委員会の委員に任命したいから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第4条第1項の規定により議会の同意を求める。 住所 恩納村字安富祖1230-1番地 氏名 宜志富 栄 生年月日 昭和17年12月8日	同意 (全会一致)
議案第36号	金武地区消防衛生組合格約の変更について	地方自治法(昭和22年法律第67号)第286条第1項の規定に基づき金武地区消防衛生組合格約を変更したいので、同法第290条の規定により議会の議決を求める。	原案可決 (全会一致)
議案第37号	中部北環境施設組合格約の変更について	地方自治法の一部を改正する法律(平成18年法律第53号)の施行に伴い、収入役を廃止して、会計管理者を設置するとともに、吏員制度を廃止する必要があるため。	原案可決 (全会一致)
議案第38号	沖縄県介護保険広域連合格約の変更について	地方自治法の一部を改正する法律(平成18年法律第53号)の施行による会計管理者の設置の規定の整備をすること等に伴い、沖縄県介護広域連合格約を変更するため。	原案可決 (全会一致)
議案第39号	沖縄県市町村総合事務組合格約の変更について	沖縄県市町村総合事務組合の事務所の移転に伴う住所の変更、地方自治法の一部を改正する法律(平成18年法律第53号)による収入役の廃止及び会計管理者の設置並びに監査委員の規定の整備をすることに伴い、同組合格約を変更するため。	原案可決 (全会一致)
議案第40号	沖縄県市町村自治会館管理組合格約の変更について	地方自治法の一部を改正する法律(平成18年法律第53号)の施行及び沖縄県市町村自治会館管理組合の事務所の位置変更に伴い、同組合格約を変更するため。	原案可決 (全会一致)
議案第41号	沖縄県町村交通災害共済組合格約の変更について	沖縄県町村交通災害共済組合の事務所の位置の変更、地方自治法の一部を改正する法律(平成18年法律第53号)の施行による収入役の廃止及び会計管理者の設置並びに監査委員の規定の整備をすること等に伴い、同組合格約を変更するため。	原案可決 (全会一致)
議案第42号	北部広域市町村圏事務組合格約の変更について	地方自治法の一部を改正する法律(平成18年法律第53号)の施行に伴い、同組合格約を変更するため。	原案可決 (全会一致)
議案第43号	議決内容の一部変更について	一般国道58号線改築工事(恩納南バイパス)に伴う、土地の処分について、処分予定価格に錯誤がありましたので、これを変更するため。 処分予定価格 3億5,862万6,800円を3億5,862万8,800円に改める。	原案可決 (全会一致)
議案第44号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例について	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、この条例を整備する必要がある。	原案可決 (全会一致)
議案第45号	議決内容の一部変更について	平成19年第2回恩納村議会定例会において議案第5号として議決された特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について、附則内容を変更する必要があるため。	原案可決 (全会一致)
議案第46号	平成18年度恩納村一般会計補正予算(第7号)について	既定の歳入歳出予算の総額に歳入支出それぞれ20万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ76億3,301万5千円とする。	可決 (全会一致)
議案第3号	恩納村議会委員会条例の一部を改正する条例について	地方自治法第109条、119条の2及び110条の改正に伴い複数常任委員会制度の創設及び開会中の常任委員、議会運営委員及び特別委員の選任並びに辞任に関する規定を改めるとともに、用語の訂正等本条例を整理する必要がある。	可決 (全会一致)
議案第4号	恩納村議会会議規則の一部を改正する規則について	同上	可決 (全会一致)
議案第5号	村長の専決事項の指定について	平成19年第1回恩納村議会臨時議会議案第3号(2月1日議決)のふれあい体験学習センター建設工事(建築)第3期工事請負契約金額3,465万円の4.9パーセント以内の設計変更に伴う契約金額の変更	可決 (全会一致)
議案第6号	公共サービスの安易な民間開放に反対し、「安全・安心」の確立を求める意見書について	1. 国民の権利保障を後退させる公共サービスの安易な民営化や官民競争入札は行わないこと。 2. 公共サービスを民間委託する際には、コストに偏重することなく、事業者に対しては、業務の質の確保をさせること。また、労働者が自立して生活できる賃金を保障させること。 提出先 内閣総理大臣 財務大臣 内閣府特命担当大臣	採択 (13:2)

議案番号	件名	議案等の概要	結果
議案第13号	恩納村敬老年金支給条例を廃止する条例について	記事参照	原案可決 (全会一致)
議案第14号	恩納村災害見舞金の支給に関する条例の一部を改正する条例について	委員会の組織構成を変更するため。	原案可決 (全会一致)
議案第15号	恩納村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	これまで中部北環境施設組合で行っていたごみ袋の製作販売が、構成市町村に移管されるため、手数料を改定する必要がある。 また、許可等手数料は中部北環境施設組合構成市村との均衡を保つため改定が必要である。	原案可決 (全会一致)
議案第16号	恩納村農業集落排水施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	本条例の整備を図る必要があるため。	原案可決 (全会一致)
議案第17号	恩納村水洗便所改造資金貸付基金条例の制定について	農業集落排水施設の処理区域内における水洗化を促進し、地域の環境衛生の向上に資するとともに水洗便所改造資金の貸付に関する事務を円滑かつ効率的に行うため。	原案可決 (全会一致)
議案第18号	恩納村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	被保険者の利便性及び事務の効率化を図るため。	原案可決 (全会一致)
議案第19号	恩納村真栄田岬周辺活性化施設の設置及び管理に関する条例の制定について	恩納村真栄田岬周辺活性化施設の設置及び管理運営について、条例で定めなければならない為。	原案可決 (全会一致)
議案第20号	恩納村コミュニティセンターの指定管理者の指定について	恩納村コミュニティセンターの指定管理者の指定について、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第6項の規定により議会の議決による。	原案可決 (全会一致)
議案第21号	土地の処分について	1 物件の所在地 恩納村字恩納赤間7441番地の内(山林) 2 処分面積 村有地 38,152㎡ 3 処分予定価格 3億5,862万6,800円 4 契約相手方 名護市大北4丁目28番34号 分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局 北部国道事務所長	原案可決 (全会一致)
議案第22号	真栄田岬周辺活性化施設整備(駐車場工事)請負契約の一部変更について	事業量の変更に伴い、契約金額を変更しようとするものである。 契約金額「5,565万円」を「320万4,600円」増額した金額「5,885万4,600円」に変更する。	原案可決 (全会一致)
議案第23号	平成18年度恩納村一般会計補正予算(第6号)について	既定の歳入歳出予算の総額に歳入支出それぞれ9億2,670万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ76億3,281万5千円とする。	原案可決 (全会一致)
議案第24号	平成18年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	既定の歳入歳出予算の総額からそれぞれ1,607万2千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12億1,793万2千円とする。	原案可決 (全会一致)
議案第25号	平成18年度恩納村水道事業会計補正予算(第4号)について	収益的収入及び支出の予定額は、水道事業収益5億8,879万2千円、水道事業費用5億8,589万5千円とする。	原案可決 (全会一致)
議案第26号	平成18年度恩納村下水道事業特別会計補正予算(第4号)について	既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2,156万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ2億4,488万4千円とする。	原案可決 (全会一致)
議案第27~31号	平成19年度恩納村一般会計予算・国民健康保険特別会計予算・老人保健特別会計予算・水道事業会計予算・下水道事業特別会計予算	記事参照	原案可決 (全会一致)
議案第32号	村道の一部認定について	路線名 勢高線 起点 字恩納下勢高6070-1 終点 字恩納崎原5807	原案可決 (全会一致)
議案第33号	村道の一部廃止について	路線名 真栄田岬線 起点 字真栄田駒谷原330-3 終点 字真栄田ナガリ原475	原案可決 (全会一致)
議案第34号	助役の選任につき同意を求めることについて	恩納村助役に下記の者を選任したいから、地方自治法第162条の規定により議会の同意を求める。 住所 恩納村字恩納3405番地 氏名 池宮城 秀光 生年月日 昭和28年1月16日	同意 (全会一致)